

刊夕日六廿月一



定額一冊五錢五分  
 廣告料五錢  
 日曜祭日の翌日休刊  
 発行所 常磐毎日新聞社  
 印刷所 常磐毎日新聞社

## 二河白道の垂訓

眞 繼 雲 山

世の中で恐ろしいものは地震・かみなり、火事二親爺と昔から相場がきまつてゐる。私のやうな、前世の仕草の悪るかつたものは、その恐ろしい火事と地震を往年の大震災で一緒に受けて来たばかりでなく、昭和五年の一月には、隣家からの類焼で御町に二度丸焼の憂目を見た。おかげで、度重なる災難にも幾分、漫性的な鈍感さを帯びて来たが、併し斯かる恐ろしさは萬人が萬人、皆な受けるといふ譯のものではない。前世の仕草の善かつた幸運の人は存外、経験せずにも済む。

夫は無いのである。況んや素寒貧のペン／＼草をや。善導大師は、このところを有名な二河白道において『往くも死せん、還るも死せん、止まるも死せん、定めて死せんこと疑はず』と極印を捺してゐられる。まことにその通りに、外のことなら、恐ろしくば廻れ右で逃げ歸るといふ法もあるが、生れて来た以上は鳥餅桶へ兩脚を突ッ込んだやうな話であり、魚が籠の中に飛び込んだやうな話であつて、死の運命から逃げる分別は先づ以て無い。この厄介な立場を、何と切り抜けたものかといふことについて、善導大師は『一として死を免れずんば決定して行け』と申されてゐる。それは何處へゆくのかといふに、阿彌陀佛のおます極樂浄土へ往けといふ有り難い御垂訓である。

その極樂浄土とは、どんな處かといへば無量壽、無量光といつて、永久の光明の中に、永久死ぬるといふことがない。勿論、死んだり生きたりといふ如き、鳥餅桶でジタバタするやうな苦しみはない。

所が人間といふものは元々、煩惱のかたまりであるから、その極樂行といふやつが大體、氣に喰はぬ。矢つぱり鳥餅桶で何時までもジタバタしてゐたいと申す代物である。しかし、元來が、久遠以來、未來際永劫にわたる浄土が人間様の本國であり、故郷であつて、生れて来た五十年といふのはホンの假りであり寄り道である。その寄り道にコビリ着いて本國へ歸るのがイヤヂヤと駄々をこねるのは「迷ひであり煩惱である」と親鸞聖人も申してゐられる。

それは、たとへば幼児が通りかゝつた玩具屋の前にコビリ着いて駄々をこねるやうな話。乃至は貧乏人が途上で財布を拾ふたやうな話である。玩具屋を見ねば煩惱は起らなかつた筈であり、貧乏人としては元々無かつた筈の財布であるが、さて拾つて見れば交番へ届けるのは惜しいと首を傾げるやうな話である。善導大師は『決定して交番へ行け』と大喝された。佛教とは、その財布にコビリ着くのは迷ひであるとして、生死出離の要道を説いたものである。

## 節分豆蒔式次第

二月四日 縣社子爵倉頭執行仕候  
 午後一時修拔 同一時半家内安全祈禱  
 同二時豆蒔執行

普通會費金二十錢  
 (御加入の方には、家内安全祈禱、御神札、福豆、御神酒呈上)

特別會費(年)金五圓  
 (御祈禱札、福升、福豆、(本膳(引物)付仕度料も含む))

主催 石城福和內會

## 耳鼻咽喉科専門

氣管食道科  
 平南町 (電話一七〇番)

大和田醫院

### 冬の通學服

當店特製の黒小倉通學服を豊富に取揃へて御座います。

長ツボン付  
 小學生用……●85錢  
 同(特製品)……●1・90錢  
 中學生用……●2・80錢

なかや洋服店 平三 電203

### 眼鏡特賣

高級レンズ  
 獨逸ユーゾネ光學工場製  
 プンクトリヒ 特價 三圓五十錢  
 舶來生地ニスレンズ 一圓より  
 近視鏡用 三圓より  
 三稜鏡 三圓より  
 學生向クロム(三十錢)  
 實用梓セル(卷)より

其他最新型各種 特價提供  
 醫家の處方に依り眼鏡親切に調製  
 ◇見習店員入用十四五歳位

各眼科院御用  
 時本根 計部 野田 甲

### 磐城名産

らか鹽と節鯉

店理代平命生本日大最優最  
 榮盛賀志  
 番三一電 目丁四平

### 貸切の●●●

御用命は?

獅子吼(四四九)ノ勢デ  
 マッサキ  
 眞先ニ……………(マッサキ)  
 ミクニ  
 三九二タクシーへ!!!

### 川前外四ヶ村へ

## 凶作資金融通

### 一條 一口百圓以上 十名の連帶者

縣では昨年度米作の減収を見たと各農村に凶作救済低利資金を融通する事になったが、右救済は昨年度に於いて凶作の爲め三割以上の減収を見た村落の肥料資金並に炭材資金に限つて一口百圓以上とし、十名以上の連帶者並に不動産の抵當物を有する個人へ貸付けるものであつて郡下では救済範圍にあるものは川前、澤渡三坂、田入、入遠野の山間部落に限ぎられて居るが上記山間部落は従來田畑少くも主要産物としての米作よりも蒔蒔其他の産業に力を入れて居るので貸付金は如何なる結果を見るか案じられて居ると

#### 御眞影を下賜

石城郡平町第三小學校ではかねてから文部省に對し天皇、皇后兩陛下御眞影拜戴の儀申請中のところこの程同省秘書課長より下賜相成りたる旨縣に對し通知あつたので縣では二月三日午前九時三十分より長官室において傳達式を行ふ

#### 胡瓜促成栽培

##### 植田町好成绩

石城郡農會では各町村農會に向つて各種蔬菜の促成栽培を奮勵してゐるが植田町の佐藤、岩間では胡瓜百框の促成栽培を行つてをり二

#### 汗をとれば……

##### 何故感冒が治る

##### 恐るべき萬病の基

風邪を引いたら早く汗をとるのが一番です、何故汗をとれば風邪が早く治るかに就てお話しませう。

感冒の中でも流行感冒、即ちインフルエンザが一番恐ろしい、これは毒性の強い細菌によつて傳染するのですから、風邪位と打

十五日橋本技手が視察するところあつたが成績は良好である

#### 小名濱水産

##### タンク新設

小名濱水産工業會社礦油部で着工中の泉驛前及び築港二ヶ所の何れも三十噸(二百四十石)入の三個の礦油タンクはこの程落成したので二十五日午後五時から同町新米旅館で各關係官衛、船主等百余名を招待盛大な落成式を擧げたがこのタンクの新設によつて同港に出入の船舶は給油上非常な便益を受け尙十五噸と十噸の二隻のタンク船を繋留し置き沖合に碇泊の船舶への給油にも一層の便宜を與へることになつた

#### 永戸村組合村は

##### 實行組合組織

石城郡永戸箕輪組合村では豫てより農事實行組合を設立すべく協議中であつたが此程設立案が具體化したの

組織の活力が衰退するので従つて抵抗力も弱くなりま

す。そこへ細菌が襲來して組織内に入込みその部分

へ細菌を殺すために血液中の白血球が出て來て、細菌

と戦ひ毒素をなくしやうとするが、細菌の勢の強い場合

には白血球が死んで膿球となり、細さんは一層その

力を擴大するのです、この戦によつて局部は腫れたり

痛みを起したり、即ち炎症を起すので、又膿球が

で昨廿五日午前十時から同村會議室に左の各區長出席の上農事實行組合創立協議會を行つた、津澤松之助(合戸)平山柳造(渡戸)藁谷

信雄(上水井)阿部善作(下永井)阿部友陸(大利)遠藤利八(柳)高萩平太(高野)

#### 小川江筋總會

小川江筋水利組合では二月十日午前十時より團體事務所樓上で通常總會を開催來年度豫算の決定及び諸事業の計畫等に就いて協議を行ふ筈

#### 平町人專

##### 回出生

△材木町一、當時石城郡神谷村大字鎌田字岸二面時雄氏長女ヨシ子

##### 回婚

△三丁目一五、馬目勝次郎氏(二七)赤井村字渡船王タカ子(二二)

##### 回死

△播磨小路三四、當時石城郡勿來町字出藏高橋照子(一ツ)川町新町佐々木節子(一)

多くなれば化膿するので肺炎は細き等が以上の如き場合に侵入して居れば肺炎を起し、結核さんなれば

肺を侵されます、元來肺結核の細さんは空氣中から傳染するよりも何時の間にか

氣道の隅に潜んで、平素は弱くなつてゐますが、一度

身體の組織が弱り、抵抗力が減ると忽活動し肺結核

になり易いので、感冒に罹つた場合などは最もよい活

動期となるのです、斯やう

#### 第貳拾四期營業報告

##### 貸借對照表

未拂込資本	三、五〇〇、〇〇〇
線路屋内工化物	五九八、八八・五
機械器具貯藏品及土地建物	一三、五八〇・三
什器	八六、六三〇・三
有價證券	六五、九二・八
假拂金	三〇、三六・八
受取手形及未收入金	一四、三六・八
發電品勘定	一、六一、五七・五
變電品勘定	一四、四七・一
化學工業部勘定	三、三〇・三
預ケ金及現金	三三、三四・九
合計	六、六五、九二・八
負債之部	
資本金	五、〇〇〇、〇〇〇
諸積立金	一、三三六・〇〇
假受金	一三、一七・七
社債及借入金	一、四九、九五・三
支拂手形及未拂金	四、四一・四
未拂配當金	二、三五・五
當期利益金	七、六六・二
合計	六、六五、九二・八

#### 植田水力電氣株式會社

##### 昭和六年拾貳月卅一日

に感ほうは血液のじゆん環が悪くなるのが原因ですから、感ほうに罹つた場合の手當としては、先づ寢床で安靜にし、充分に身體を温めて血液のじゆん環をよくするやうにすれば、發汗と共に蓄積してゐる毒素を洗い出し、従つて組織の活力も回復し、感ほうも治るといふわけでありませう。

#### 植田水力電氣株式會社

##### 昭和六年拾貳月卅一日

に感ほうは血液のじゆん環が悪くなるのが原因ですから、感ほうに罹つた場合の手當としては、先づ寢床で安靜にし、充分に身體を温めて血液のじゆん環をよくするやうにすれば、發汗と共に蓄積してゐる毒素を洗い出し、従つて組織の活力も回復し、感ほうも治るといふわけでありませう。

に感ほうは血液のじゆん環が悪くなるのが原因ですから、感ほうに罹つた場合の手當としては、先づ寢床で安靜にし、充分に身體を温めて血液のじゆん環をよくするやうにすれば、發汗と共に蓄積してゐる毒素を洗い出し、従つて組織の活力も回復し、感ほうも治るといふわけでありませう。



**土屋洋品店**  
平町田町通電話六五六番

**鳥の油** 大勉強

四合壘詰 一本 三十五錢  
一升入 同一 九十錢

滋養豊富、天ぷら其他揚物等には頗る美味……是非一度御試食下さい、多少不拘配達致します

平町田町播磨小跡

**鈴木鳥肉店**  
電六五四番

**外科 X 光線科**  
**性病科**  
**外科**

平町田町

**安齊外科醫院**  
電話四七五番

セメント  
壁用材料  
コールタール  
ペンキ塗料  
板ガラス

磐城セメント株式會社  
代理店 **西村屋藥舖**  
平町二丁目電話三

# せつぶん料を請求され

## 横領金を取上げらるる

### ▽気がフラクとして

## 主家の木炭を賣飛し遊興

廿五日夜九時頃平町南町地内を労働者風の男が徘徊して居るのを平署員が引致

## 取調

積郡丸森村字安子ヶ島生れ住所不定佐藤伊之松(三)と云ひ昨年十月頃より石城郡小名濱町字松の中木炭商隆方で馬力として雇はれ毎日上遠野村から木炭を積載小名濱へ運搬して居たが本月廿二日上遠野村から小名濱への歸途湯本町迄来た際急に遊興して見度くなり

## 積荷の 木炭を其儘無

断で町内に賣飛しその金を懐中にして平町に入り南町の飲食店カフエー等で全部消費して了たものにて同人の申立に依ると南町の某酌婦を相手に遊興の際接吻料といふものを請求され女からは半襟を買ふとか白粉を買ふとかと云つて五十錢一圓とまき上げられたと云つて居るが全園この料亭でも

## 飲食店

でも未だ接吻料といふものは書き出しに認めてゐないのでこれが事實の真否を調査する必要ありとて直ちに營業主關係者一同を呼び出し取調べを行つてゐる

## 捕賊賞與

### 平署の警官に

平警察在勤の左記諸氏は昨年中の捕賊賞與として此程村井知事より各々金一封を賜られた

△金田寛、林源松の兩氏は賭博犯鈴木五太郎外五

## 草鞋履きまで

## 滞納の整理

▽農家が疲弊して  
▽八分通りの滞納

石城郡永戸箕輪組合村では昨六年度の村税が八分通り未収入の儘となり數回督促しても農家が疲弊して居る爲め納入者殆んどなく村當局も頭を悩ましたが此の儘にも棄て置かず、協議の上同村役場の草野、渡邊兩書記は草鞋履きで廿五日より全村に亘り、村税滞納者の整理に着手した

## 民政役員

### 昨日決定す

昨日の石城民政支部會總會

郡錦村農會の産米共同販賣

### 錦村共同販賣

石城

は廿五日同會倉庫に於いて行はれたが四等四俵、五等七十四俵、等外百四十七俵合計二百廿五俵を入札した結果、四等建値八圓四十錢五等八圓二十錢、等外八圓五錢を以つて全部平町青木要次郎氏に落札された

## 幹部候補生

### 入營の途に

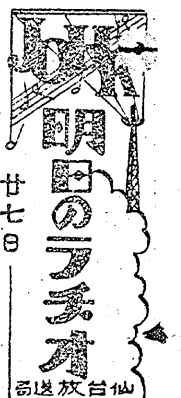
來月一日平町より各聯隊の幹部候補生として入營する左記三名の諸氏は廿九日一兩日に平野出發入營の途に在るので町役場では市内各小學校青年團青年訓練所生を以つて盛大な見送を行ふが三氏の所屬聯隊平野出發等は次の如くである

- △南町織田活郎、獨立山砲第一聯隊(高田)平野發廿九日午前十時四十分
- △二丁目、鈴木新右工門歩兵第四聯隊留守隊(仙臺)平野發廿一日午前十一時十八分
- △舊城跡、藤井正信、鐵道第一聯隊(千葉)平野發廿一日午前八時四十五分

## 喜ぶルンペン

### 職にありついて

本日平署へ寢巻を着込んだ労働者風の男が本年最初のルンペンとして旅費の貸與を願出たが同人は秋田縣雄勝郡西成瀬村字湯ノ澤生れの藤原正太郎(三)といふ男で最近勿來町の大日本炭礦に坑夫をして居る知人が働きたので昨日勿來を尋ねた



今夜は北風、曇り小雨模様、明日は北西の風晴れたり曇ったり

## 今晚の部

- 後六、〇〇(子供の時間) 兒童劇士講座「第一回仙臺のあらまし」小倉博
- 後七、三〇 講演「嚴冬の銀嶺を禮讚す」北田正三
- 後八、〇〇 連續講談「笹野權三郎」第二席 大島伯鶴
- 後八、三〇 哥澤 哥澤芝勢以外
- 後八、四五 尺八本曲「阿字觀」谷狂竹

## 明日の部

- 前九、一〇 料理献立「湯豆腐」辰木ナカ
- 前一〇、三〇 家庭講座「初めて職業戦線に立つ婦人の衛生」木村仁
- 後二、〇〇 家庭大學講座

## 年貢の納入等は

### さりと忘れ

### 地主連對策協議

平町舊城跡方面居住者の中には飯野村の白土、谷川瀬方面に田畑を所有し是れを貸付小作料として年貢納入を行はしめて居る者が多いが作物の安値と農家不況を口實として年貢の納入延期或ひは全然其の責を果さざる向多く、殊に最近選挙騒ぎで年貢納入等はそつち除けの有様である爲め地主連は是が對策を寄々協議中である

## 平職業紹介所報告

- △求人部
  - △商店雑役 廿才以下、尋卒、給料面談(相馬郡小高驛前某商店)
  - △雑役 廿五才以下、尋卒、給料面談(江名町某海産物店)
  - △看護婦 六十以下、給料面談(古銀治町某)
  - △出前持 廿三才迄、尋卒、月給七八圓位(田町某飲食店)
- △求職部

「佛教の當識(一)駒澤大學教授 山上曹源」  
 後六、〇〇(子供の時間) お話「船の出来るまで」志田一郎  
 後七、三〇 記念講演「故元師久邇宮邦彦王殿下の御高徳を偲び奉りて」伯爵 清浦奎吾  
 後八、〇〇 連續講談「笹野權三郎」第三席 大島伯鶴  
 後八、三〇 第一、新曲「千代見草」二、新曲「勿來の關」佐々木喜豊其他  
 後九、〇〇 ビアノと管絃樂(東京府荏原町新交響樂團練習所より中繼)  
 一、ビアノ小協奏曲二、「圓舞曲藝術家の生活」ピアノ伴奏 高折宮次

△商店雑役 廿八才、尋四、給料面談(平町某)  
 △女中 一九才、高卒、經驛者給料面談(内郷村某)  
 △雜夫 廿七才、尋卒、給料面談、炭礦臨時夫の經驛者(白銀町某)  
 △運轉助手 廿七才、高一、給料面談(搔池小路某)

科病柳花・科兒小・科內  
**院醫沼藤**  
 町屋紺町平 電話  
 番七〇五 應需院入

小説



【載轉禁】

渡邊 默禪 作  
布施 平八郎 畫

お通 夜 (2)

「如何でございませう。然ういふことにして私にお委せ下さることに、皆さまの御承諾を願はれますか」  
川島は自信深い目を輝かして一座の人を見通した。が、誰も何とも言ふ者はなかつた。皆一やうに治右工門の顔色のみを伺つた。

治右工門は黙り込んで生ぬるい欠伸を嚙殺した。  
川島はやゝ激した調子で「お委せ下さることができぬとあれば、御信任ないものと認めて私は今日限り、支配人の職を辭退いたします」

と聲を張り上げた。空気が俄に緊張した。先刻からもぢ／＼してゐた源之助は堪まらなくなつて、勃然と立ち揚りさまに、  
「それはお前の……」  
と叫びかけた途端に、息を切つて階下から女中頭のお綾といふのが入つて来た。

「若旦那さま、お嬢さま、お早く入らして下さいませ。大旦那様がお召し下さいます、木場の旦那様も御一緒に願ひます」  
源之助は愕然とした。  
「えッ。お父さんが……」

や、お氣がつかれたのか。小父さん、千代さん、早く早くッ」  
椅子が羽織に搦まつてばかりと倒れたのも其儘に慌て、室をとび出した。治右工門も千代子も急いで跡から續いた。

言でもなさりたいやうなお考へから、お呼びになつたものでせうで  
成るべく静かにしてお聞き置になりたいやうな事がありましたら、此機会に御聞きなされるのが宣しいのです、何しろひどく御衰弱なされてゐられますから」  
千代子は斯う聞いたばかりで最う泣き出した。いややうな氣がした。心臓の邊りを不意に壓迫されたやうな重苦しい感覺が傳はると、忽ち強い動悸がはじめた。  
兄を視廻るとこれも情ないやうな暗い顔をして叔父の



急いで病室に入らうとした時、今日の午後から詰め切つてゐた主治醫が次の室に居て三人を呼び止め微聲に注意した。  
「只今は、具合に覺醒されて居りますけれど恐らく永續しますまい。多分御本人も覺悟なされて何か御遺

後に立つてゐた。  
病室には青い蓋をかけた電燈の明りが寂光のやうに淡々しくさまよつて、そのなかに白衣の看護婦が靜かに動いてゐた。  
今何やら注射をした後らしく、夜着から出た患者の瘦せかけた、白な腕を揉

みやはらげつゝあつた郁子夫人は怖いほど緊張した顔をして、傍からその様子を目守つてゐた。  
「お父さんお呼びでございしましたか」  
源之助は枕頭に坐つて手を突きながら、長い首を伸して父の面を覗くやうにした。  
「千代子さんも、叔父さんも此處に居りますが……」  
おろ／＼した聲で言つたと、平兵衛は心もち首を動かすやうな氣配を見せて深く陥こんだ臉の底からどん／＼とした瞳を向けた。それが消えゆく曉の星のやうな視力の極度に鈍つた物であつた。

誠に便利な  
商 品 券  
何卒御利用下さい  
電話二八六番

平町南町  
鳥肉商 鳥 菊

耳鼻咽喉科専門  
大和田醫院  
平町南町  
電話一七〇

大塚の  
學生靴!!!  
耐久新製品  
編上靴 六〇〇  
半靴 五〇〇

不安心なるキカイ靴より、安心得る弊店の靴を……

大塚支店製靴部  
電話七七番

平新川町十九  
木村病院  
電話一六四番

産人科 院長 木村寅次郎  
整形外科 醫學士 松永憲一

度量衡、計量器、吸入用酸素、酸素吸入器  
關内藥局  
電話四〇番

りん病 永らく悩む人の福音  
こしけ

天下の名湯別府温泉で出来た無効返金責任藥

商標 岩別府 淋病

全國知名新聞 朝日、東京日々、大阪毎日、富士、雑誌 推獎 講談俱樂部、主婦之友廣告乞御參照  
古は岩里家古來よりの家傳秘法藥にして男女血らし慢性淋病、こしけ、濁湯の病みは不思議に止り連服するも絶對胃腸障害なき各藥であります。  
尙ほ此の藥は責任速効藥で二日内服して効なき時は殘藥引換に全部異議なく返金します。  
論より證據服藥した人は皆全快喜んで居ります。慢性、悪性の人は七日以上服差して下さい。  
回美本淋病治療書無代進呈(此の新聞各記入申込者に付前金申込者には送料無料、新品送藥す。代金引換廿三錢手数料金納の事。)

藥價 急性用(黒箱) 一週分 參圓  
慢性用(赤箱) 一週分 五圓  
平町古鍛冶町一〇

吉田眼科病院  
平町南町、電話六八番

阿康藥舖  
縣社ノ下(電話四四番)

印刷御用命  
總ては印刷日每警常  
株式會社 印刷日每警常  
電話三六〇番

看護婦急派  
の求めに應じます  
平町南町  
平看護婦會  
電話三〇七番